

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 1月27日更新

事務事業名		国保会計繰出金事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	澤田 勝矢
	施策	15	健康づくりの推進			所属課	健康づくり推進課	担当者名	内田 美代子
	施策の柱	46	保険医療制度の健全な運営			所属班	国保年金班	(内線)	2136
予算科目	会計一般	款 3	項 1	目 7	事業連番 10385	根拠法令	国民健康保険法		成果優先度評価結果 : ⑫ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	国民健康保険特別会計に法で定められた額を一般会計から繰出す。・国民健康保険法で定められており、国民健康保険特別会計の健全な財政運営を目的とされている。・制度発足は自営業者のために創設されたものであるが、近年においては経済状況を反映して無職者が多くなり、国保財政は一段と厳しい状況である。また、国の三位一体改革により従来は国庫支出金だけであったのが、平成17年度より税源移譲と共に都道府県支出金も創設された。・医療給付費及び後期高齢者支援金、介護納付金の増加により基金が枯渇したため平成24年度から保険税を上げたが、なお不足する分は法定外繰入を予算計上した。
【業務の流れ】	年間数回に分けて、国民健康保険特別会計に支障をきたさないように繰出している。
【主な予算費目】	03-01-07-28 繰出金
【意見や要望】	議会からは、国保税を下げるためにもっと多くを支出して欲しいとの要望もある。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	国民健康保険特別会計へ繰り出しを行った。	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
		国民健康保険特別会計へ法定内分495,014,000円を繰出す。また、非常に厳しい運営となっている国保財政を市として支援するため、法定外分として国保財政調整繰出金100,000,000円を繰出す。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 千円	予算の主な増減の理由
→ ア: 繰出金額	イ:	保険基金安定負担金繰出金(保険者支援分)の増になる。国・県負担金の保険基金安定負担金を財源に、国・県・市が負担割合に応じて繰出すものである。平成27年度に公費拡充になったが、平成27年度当初予算編成時には拡充内容が不明であったので、拡充分を反映していなかったことで、平成28年度に3千900万円増額となった。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	国民健康保険特別会計	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
		→ ア: 国民健康保険特別会計予算額 (単位) 千円
		→ イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	国民健康保険特別会計へ繰出すことで、特別会計の財政の安定を図る。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
		→ ア: 法定内繰出基準額に対する繰出金支出額の割合 (単位) %
		→ イ:
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
適正な繰出金をすることにより国民健康保険特別会計の財政の安定を図る。成果指標を繰出金額から法定内繰出基準額に対する繰出金支出額の割合に変更した。法で定められたルール分で設定した。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度実績(決算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	27年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	29年度予定	30年度見込	31年度見込		
① 活動指標	ア	千円	465,350	510,212	487,981	569,030	547,428	524,489	524,000	524,000		
	イ											
② 対象指標	ア	千円	6,532,642	6,490,088	7,304,442	7,385,953	7,351,685	7,093,942	7,093,000	7,093,000		
	イ											
③ 成果指標	ア	%	144.9	144.2	150	121.2	150	150	150	150		
	イ											
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円	17,796	21,575	20,500	53,874	40,000	50,000	50,000	50,000	
		都道府県支出金	千円	135,757	154,710	160,250	177,979	170,000	175,000	175,000	175,000	
		地方債	千円									
		その他	千円									
		繰入金	千円									
	一般財源	一般財源	千円	311,797	333,926	283,837	337,177	285,014	299,489	299,000	299,000	
		(A) 事業費計	千円	465,350	510,211	464,587	569,030	495,014	524,489	524,000	524,000	
		(A)のうち指定経費	千円	465,350	510,211	464,587	569,030	495,014	524,489	524,000	524,000	
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
		人件費	人	1	1	1	1	1	1	1	1	
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1	1		
	延べ業務時間	時間	20	20	20	10	0	0	0	0		
	(B)人件費計	千円	79	79	79	37	0	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)		千円	465,429	510,290	464,666	569,067	495,014	524,489	524,000	524,000		

事務事業名	国保会計繰出金事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	-----------	-----	-------	-----	----------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 法で定められている。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 法の基準に基づいて繰出しているので、余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 法に定められたものであり他に手段はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 削減余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 削減余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 国民健康保険加入者すべてに関係するので公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 行政が行う範囲である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

法の基準に基づいた適正な繰出金をすることにより、国民健康保険特別会計の財政の安定が図られている。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					